

# 広報 たかのす

平成16年  
ながつき  
長月

明けの明星（金星）（8月22日午前4時 中岱から東の空を望む）

2004 9/1

# 鷹巣阿仁地域合併協議会

## 合併期日は平成17年3月22日

## 新庁舎建設場所は空港南側の3町交わるエリア

昨年の9月30日に設立された鷹巣阿仁地域任意合併協議会では、合併に関する基本的事項、新市将来構想、財政シミュレーションの検討などを行いました。

また、今年に入り1月7日公表した住民アンケートの調査結果で、合併賛成が反対の2.27倍となったことから、町では1月26日に開かれた臨時議会において、法定協議会移行が可決され、2月9日に鷹巣阿仁地域合併協議会（法定協）の設立となりました。設立から約6カ月、協議事項も残りわずかとなりました。今号では、第1回法定協から第9回までの協議で確認された主な事項をご紹介します。

### 合併の方式・期日

合併の方式は、鷹巣町、合川町、森吉町、阿仁町を廃し、その区域をもって新しい市を設置する新設対等合併とする。

合併の期日は、平成17年3月22日とする。

### 新市名称・事務所の位置

新市の名称は「北秋田市（きたあきたし）」とする。

選定基準を、名称が位置的にわかるもの、歴史的経緯を求めたもの、新市であるため全国にアピールできるものとして公募したので、北秋田市と応募した方は、211人、また応募総数は1364件でした。新市の事務所の位置は、当分の間鷹巣町花園町19番1号とする。

また、新庁舎建設地は「あきた北空港の南側で、3町（鷹巣町、合川町、森吉町）が交わるエリア」とする。各町役場の活用方式は、住民サービス全般にわたる事務は現役場に残し、当分の間、管理部門や各部門の総括事務は鷹巣町に置き、これを本庁とする総合支所方式とする。

### 議会の議員の定数及び任期

新市の議会議員の定数は26人とする。

任期は、平成18年3月31日まで現在の4町の議員74人（鷹巣町24人、合川町18人、森吉町18人、阿仁町14人）が引き続き新市の議会議員として在任する。

議員報酬は、議員報酬審議会を設定し、新しい報酬が

決まるまでは、現在の報酬を据え置きする。

### 農業委員会の委員の定数及び任期

新市に1つの農業委員会を置く。

任期は、平成17年7月19日まで引き続き新市の農業委員会の選挙による委員として在任する。

新市の選挙による委員の定数は30人とする。

鷹巣町2、合川町1、森吉町2、阿仁町1の選挙区を設置することとし、選挙区ごとの定数は選挙人の数により調整する。

### 行政区・町名・字名・慣行

行政区は、現行のまま新市に引き継ぐ。ただし、大規模区域については自治会と協議のうえ細分化する。

町名、字名は、同一の大字及び町名が存在しないことから、現行のまま新市に引き継ぎ、鷹巣・合川・森吉・阿仁の名称は使用しない。

### 住所の表示例

秋田県北秋田市花園町

秋田県北秋田市綴子字

市章、花、木、鳥等の慣行

は、新市において調整し、決定する。

鷹巣町の慣行例

町章は、鷹巣町の「た」を鷹の翼状に図案化して躍進を、円形は、明・和・信を表徴したものを。

町の木は、「秋田スギ」。町民に一番身近で、経済性がある。

町の花は、「ひまわり」。太陽の花といわれ、全体が逞しさを感じさせ、円形の花は町民の和を表現。

町の鳥は、「鷹」。

大空を舞う大らかさは鳥の王者に相応しく、町が大きく羽ばたく姿と誇りを象徴。

### その他

均等割の税率は、地方税の規程により3千円とする。現況は平成16年度より4町3千円。

介護保険料は、平成17年度までは現行のとおりとし、統一した新たな保険料は、第3期介護保険事業計画の策定で見直し、平成18年度より適用する。

現況（4町の介護保険料の基

準額）

・鷹巣町 3,894円

・合川町 3,559円

・森吉町 3,601円

・阿仁町 3,490円

保育料は、階層区分を7段階、年齢区分を2区分として、合川町の例により合併時に統一を図る。

合川町の階層区分と保育料

- ・第1階層（生活保護世帯）  
3歳未満児 0円  
3歳以上児 0円
  - ・第2階層（町民税非課税世帯）  
3歳未満児 5,000円  
3歳以上児 4,000円
  - ・第3階層（町民税課税世帯）  
3歳未満児 13,500円  
3歳以上児 11,000円
  - ・第4階層  
（所得税 64,000円未満）  
3歳未満児 24,000円  
3歳以上児 20,500円
  - ・第5階層（64,000円以上160,000円未満）  
3歳未満児 36,500円  
3歳以上児 29,000円
  - ・第6階層（160,000円以上408,000円未満）  
3歳未満児 41,000円  
3歳以上児 32,000円
  - ・第7階層  
（所得税 408,000円以上）  
3歳未満児 45,000円  
3歳以上児 35,000円
- 保育料の口座振替は、森吉町の例により実施する。  
公営住宅等の家賃は、現行のとおりとする。

町立学校の通学区域については、当面現行のとおりとし、必要に応じて新市において調整する。

成人式は、新市において統一を図る。

## 鷹巣阿仁地域合併協議会に関する地区説明会を開催します

町では、鷹巣阿仁地域合併協議会の協議内容について、地区説明会を左記のとおり開催します。

・当日出席できない方は、都合のよい地区説明会にお越しください。

・開催時間は、各会場とも午後6時30分から午後8時までです。

その他、大部分の協議事項が、確認されています。公民館、図書館及び鷹巣町のホームページでも協議会資料や確認事項が閲覧できますので、ご利用ください。

## 鷹巣阿仁地域合併協議会に関する地区説明会

開催月日	場 所
9月6日(月)	七座健康増進センター
7日(火)	坊沢公民館
8日(水)	綴子基幹集落センター
9日(木)	沢口林業センター
10日(金)	鷹阿広域交流センター
11日(土)	栄生活改善センター
12日(日)	七日市基幹集落センター

## 町長日誌

8 / 16  
31

16日(月)

第28回全県選抜高校女子ソフトボール選手権大会開会式に出席。「各地区を勝ち抜いた8チームの皆さん、チームワークを大切に日頃の練習の成果を遺憾なく発揮してください。」と選手たちを激励。

19日(木)

第62回国民体育大会鷹巣町準備委員会総会に出席。「いよいよ3年後にせまった国体は、昭和36年以來の開催です。みなさんの力で19年国体を立派なものにしてください。」とあいさつ。

22日(日)

第42回町民体育祭に出席。「アテネでは日本の記録ラッシュが続いています。今日はみなさん一人ひとりの記録を出し、実りの秋を迎えましょう」とあいさつ。

23日(月)

鷹巣町議会全員協議会に出席。  
鷹巣町婦人学級連絡協議会結成20周年記念式典に出席。

24日(火)

たかのす福祉公社理事・評議員合同会議に出席。  
森吉町外四力町村病院組合正副管理者会議・議会全員協議会に出席。

25日(水)

第10回鷹巣阿仁地域合併協議会に出席。  
定例記者会見に出席。「町当局の意志を正確に町民のみなさんに伝えるため、毎月初旬に開催したい」と述べ、グループホーム、市町村合併、鷹巣阿仁地域合併協議会に関する地区説明会について会見。

26日(木)

秋田フィンランド協会のフィンランド視察研修記者会見に出席。

30日(月)

森吉町外四力町村病院組合正副管理者会議・議会定例会に出席。



# 新成人おめでとう



町長らを囲んでピース

8月15日、たかのす風土館で、平成16年度鷹巣町成人記念式典が行われ、新たに293人が大人の仲間入りを果たしました。

この日、およそ220名の新成人が出席した式典では、岸部町長のあいさつ、津谷永光県会議員、清水修智町議会議長の式辞のあと、奈良田鮎子さん（綴子上町：東京都在住）が新成人を代表して二十歳の決意を述べました。

この後、記念公演として昨年に続き青森県黒石市在住の三味線奏者・渋谷幸平さんの「トーク&ライブ」が行われ、23歳と世代の近い渋谷さんの見事な三味線の演奏と体験談を交えたト



盛り上がった渋谷幸平さんの津軽三味線ライブ



久しぶりの恩師との再会にニンマリ

ークに参加者も感銘を受けていました。

公演の後、会場を隣の交流センターに移動して交流祝賀パーティがにぎやかに行われ、旧友や恩師との久しぶりの再会を喜び合っていました。

# 6名の方に今後の抱負を聞きました



りょう  
柴田 諒さん

(脇神字平崎上岱)

調理の道へ進み、将来は和食中心の店を構えたい。



まいこ  
上田 麻衣子さん

(鷹巣字北中家下)

目標をしっかりとち、何事にも前向きに頑張りたい。



たけやす  
堀井 健康さん

(綴子字釜堤脇)

結婚しているため、仕事も家庭も大切にしていきたい。



ともこ  
津谷 智子さん

(鷹巣字下家下)

将来は秋田に戻り、公務員を目指したい。



たくみ  
橋本 巧さん

(鷹巣字平崎上岱)

林業職に就いているため、山の知識を身につけたい。



あゆみ  
藤本 亜弓さん

(東横町)

英語をもっと勉強して、留学団体の仕事に就きたい。

大人になる節目である二十歳の今、私たちは、希望や戸惑いが交錯する中、まだ生き方探しの段階です。しかし、人生でどんな逆境に出会おうとも、心の豊かさを失わず、強く生きる力に身をつけようと思っっています。これからの人生の出発点である今日、一人の大人になることを自覚し、新たな第一歩を踏み出します。そして明るい未来となるよう正面から立ち向かって行くことを誓います。

そして先ほど温かい励ましのお言葉を頂きました岸部町長をはじめ、多くの皆様方に厚くお礼申し上げます。また、これまで私たちを側で見守り続けてくれた両親に心から感謝の気持ちを伝えたいと思います。

本日2004年8月15日、合併前の鷹巣町としては最後の成人式になりました。鷹巣で生まれ育った私たちにとっては少し寂しい気持ちを覚えます。しかし、名が変わろうともここは私たちの故郷であることに変わりありません。鷹巣町が、北秋田市として発展することを願ひ、そして、更なる飛躍に貢献できるよう努力を重ね、日々精進してゆく決意です。



奈良田 鮎子さん

(綴子下町)

本日、成人式を迎えた私たち293名の門出を祝福し、このような盛大な式典を挙行していただき、ありがとうございました。

## 新成人代表あいさつ(要旨)

二十歳の決意「自分の意志で人生設計を」



# 好天の空の下、各種目にさわやかな汗

## 第42回鷹巣町民体育祭



中央小1年の伊藤孝輔君が「ころんでもすぐに立ち上がって最後までがんばります」と元気いっぱい選手宣誓。

8月22日(日)、第42回目の町民運動会が鷹巣陸上競技場を会場に開催され、好天のもと、全町から参加した1500人近い町民が、各種目に健康な汗を流しました。大会には、全町から110を超える町内(区)・自治会が参加、24チーム3部に分かれて遊競技や徒競走、駅伝などに熱戦を繰り広げました。

その結果、第一部では沢口下部(舟場・高村岱・堂ヶ岱・川口・小ヶ田・湯車)、第二部では坊沢西部(街道町・大町・新屋敷・緑ヶ丘・蟹沢)、第三部では掛泥(掛泥)チームがそれぞれ優勝し、また大会終了後には各町内・自治会ごとに地元で交流会が開かれ、コミュニケーションが深まりました。



開会式時点の参加者は1,468人。これだけの人数でのラジオ体操はさすがに壮観です。



この種目に出た女性はみなさん色白美人になりました。(アメ食い競争)



あれれ、ぶつかっちゃうぞー。  
(グラウンドボール競争)

## ちょうみん 体育祭

最後の種目の綱引き競技。チームワークが勝敗を左右します。おいしいビールのためにも負けられません。



テニスなら自信があるんですが、ハラケットボール(レール)





テントの前で目立っていたのが各チームの女性応援団。特にユニークな衣装と振り付けで応援をしていた南鷹巣・七日市・横町の3チームには応援賞が贈られました。



オリンピックならずとも1着はやはり快感です。(三三駅伝競走)



こぼさないように慎重に、なおかつ慎重に。(水ため競争)



目標はこのトロフィーか、それとも副賞の日本酒か？

# カメラスケッチ



小さい子たちは仲良く「宝さがし」。一番良さそうなものをゲット。でも中身はおんなじです。



婦団連のみなさんには踊りで花を添えていただきました。



こんなに歯をくいしばることは一生に何度もないかも。(綱引き大会)

小学生から40代まで各チーム8人の選手が世代を超えてバトンをつないだ「熱き戦い ザ・リレー」。





# お盆の行事

## 前山



8月13日から16日にかけて、いくつかの地区・集落でお盆の行事が行われました。13日は前山で、14日は坊沢で、14日、15日には今泉と鷹巣で、それぞれ地区伝統の郷土芸能が行われましたので写真で紹介いたします。

前山地区の郷土芸能は、もともと「前山盆踊り」として伝承され、江戸中期、村の旧家が集まって豊作と厄除けを祈願するために雷皇神社に奉納したのがきっかけだといわれています。

踊りは、佐竹氏が常陸の国から秋田入りした時の行列の様子が原型といわれ、現在では「奴踊り」「じゃこ釣り舞」が踊り伝えられています。

最近では、踊り手の不足から、大人と子どもが一緒に踊っており、今年は高校生も参加し、いつもよりにぎやかな奴踊りになったようです。

じゃこ釣り舞は、釣りの好きな兄弟のしぐさを滑稽に演じる舞で、演技で釣り上げられる魚は本物の鯉が使われるなど、ユーモアたっぷりな演技と凝った演出に笑いと拍手が沸き起こっていました。

## 坊沢



坊沢の郷土芸能も前山の郷土芸能と同様の構成で、大名行列を模しながら、奴や獅子踊りが舞われます。

古くは「厄除け獅子」として勇壮で威勢のよい奴踊りを演じていたそうですが、享保10年に窮乏の農民を救おうと直訴した5人が処刑された

## 全国からの太公望腕競う

全日本レディースアユ選手権兼ヨネシロカップアユ選手権大会

8月15日、アユのメッカ米代川で、2004全日本レディースアユ選手権兼ヨネシロカップアユ選手権大会が、県内外から30人の太公望が参加し行われました。

当日は前夜の雨の影響で、午前中は水温が低く、しかも水位が高い状態。前半戦は苦戦を強いられた感じでしたが、午後に入り水温が上がると予想どおりに次々とアユを釣り上げる人がでてきました。

今年は数が少ないと聞かえてくるものの、トップの人は24匹釣り上げ、型がいいのでは24・5センチでした。



大物をねらいポイントを探る参加者



今泉



今泉の駒踊りは、藩政時代に佐竹藩主の巡遊を慰めるために踊られたものだといえら



「五義民」事件の霊を慰めるための供養として演じたのがはじまりといわれています。芸能の伝承には地区一丸となつて取り組まれており、奴は小学生から長老まで一緒に踊られます。



ています。

踊りは勇壮な武将と騎馬の姿を武芸的に表現したもので、踊り手は馬杵に馬頭をつけ、鎧、鉢巻姿で舞います。以前は獅子踊りもあつたといいますが現在は欠落して扇奴が付随しているそうです。

伴奏は笛と太鼓で、ぶつ込み、三拍子、もみじ奴、花奴あやくずし、流し奴など七種類が伝えられ、戦国時代の合戦絵巻を武芸化したものだといわれています。

踊り手は小学生から高校生まで、後継者の確保が課題となつているようです。

鷹巣



鷹巣地区の盆踊りは、最近では「町民盆踊り大会」として親しまれていますが、もともとは慶応年間（1865）のころ、鷹巣村の商人らが商売繁盛と豊作を祈願して踊つた「鷹巣盆踊り」がその起源となつています。

最盛期は明治末期から大正の中頃で、昭和の初めから30年頃までは空白が続きました。生活が安定してきた40年頃から復活し、現在に至つています。

今年も、多くの町民や帰省客などが踊りの輪に加わり、また趣向を凝らした仮装などで賑わいました。

30年前の自分に対面

鷹巣小100周年タイムカプセル開封式



825人の思い出が平成の光を浴びました

8月15日、旧鷹巣小学校跡地（現鷹巣町保健センター裏）で、昭和49年の創立100周年記念事業の一環として収納されたタイムカプセルの開封式が、恩師やPTA会員、卒業生ら約300人が見守る中行われました。

タイムカプセルの収納庫「大望の像」の扉が開かれると、当時の全校生徒825人分の作文や書画、スナップ写真、PTA活動資料、我が子の成長を願う父母の手紙などが昔変わらぬ姿のまま取り出され、会場からは、大きな拍手と歓声が沸き起こりました。

この大望の像は、今秋の創立130周年記念事業の一環として11月14日に現校舎の敷地内に移設され、現在の児童が改めてタイムカプセルを埋設することになっています。



今回は、ふたたび大正時代の市町村ガイドブックともいえる小冊子「新しき北秋」から、坊沢村の部分を紹介します。  
坊沢村は、水利の不便さもあり、藩政時代から農業にはことさら苦勞のあった村でした。そのせいか、その昔、村の政策の当事者であった肝煎（現在の首長）や、その肝煎の政策をめぐって起きた「五義民事件」についてふれられています。なお、本文の説明・注は、坊沢郷土史「昭和36年発行」を資料として引用しています。

を建ててその霊を頼に甲た  
北秋田郡教育会ではこの  
物語を児童読物として編纂  
した

本村は綴子 鷹巢 沢口

七座の四ヶ町村に囲まれた  
る小村にして坊沢 蟹沢 大  
野尻 大向の四ヶ部落より  
成り 国道は綴子より坊沢  
を経て七座村に入り米代川  
は南部を横断している

田地の耕作は往々旱魃の  
為め植付けは不能となりて  
減収を見るは珍しくなく  
畑作も不良に終わること屢々  
なるも重に大豆多きを以  
て高温なる年は比較的増収  
を来している

養蚕は副業として最も全  
戸に亘 ているが 漸次奨  
励を加え 技術員を設置し

て指導せしめ産繭高約一万

円余に上 ている これに  
次ぐものは縄 筵等の藁工  
品にして 産額少なきも特  
産となし得るものは藁である  
然し 年産五百 価格三百  
五十円とは心細い 其他に

は将来に嘱すべき事業のほ  
とんどなきを遺憾とする  
小学校及び村社神明社  
永安寺は何れも坊沢村にある  
坊沢より遙か米代川を隔  
てて南方を望めば空を画し  
て連なる直線の走れるを見

る これこそ二千数百町歩  
に余る大野台の大高原なの  
である 南の彼方を塞ぐそ

の雄大には誰しも目を眩り引

きつけられずには居られまい  
坊沢城の古跡があり浅利  
の臣長崎尾張の居を構えた  
所にして秋田氏に滅ばされ  
たがその子孫は肝煎として  
居を振 た

今より二百年前享保十年  
の初冬 長崎氏の誅求の余  
りに苦酷なるに叛きて佐竹  
藩主に直訴を企て斬罪に処  
された五人の義民があ た  
直訴をゆるされたる遣いの  
村に到達したのは既に斬罪  
に処された後であ た村

人は三百年祭を行うに祭し  
高さ六尺五寸の 五義民碑

坊沢村は、昭和元年の調

査によると、田の総面積三  
二七町歩のうち、実に40%  
が他村（主として鷹巢町と  
前田村）の地主の所有で、小  
作料も反別収量の50%と高  
額でした。

そのため、多くの小作人  
は、一度凶作に会ったり、長  
患いでもすれば、地主の情  
にすがって小作料を負けて  
もらい飯米を借りて急場を  
しのぐのがやっと、という  
農家が多かったようです。

特に昭和7年に起きた米  
代川の洪水では大凶作に遭  
遇し、村ではあまりの窮乏  
に県知事あて救済措置の陳





大正時代の五義民碑



現在の五義民碑

大正13年、通称「桜木岱」に建立された五義民碑の昔と今。当時の写真に写っている桜の老木は、昭和30年代に枯死した。この桜は五義民の一人成田喜兵衛の子孫が慰霊のために植樹したものだといわれている。



坊沢堰跡

坊沢村は、地形の関係から延々三里（12キロ）も離れた糠沢から取水しなければならず、堰筋の開発・維持が難事業であった。そのため、村入用額（税金）の村人への過大な賦課が五義民事件のきっかけの一つとなった。

ポンプアップによる導水が実現したのは昭和41年のことで、それまでは昔からの堰筋を利用して水利が行われていた。坊沢堰の跡は現在糠沢集落付近にその一部が残っているだけである。

情書を提出しています。  
このように、坊沢村は藩政時代から開田や水利の整備、農村の窮乏対策に苦心してきた歴史が読み取れます。

注説明

【注1 箒】

箒は坊沢箒として有名で、

村の需要のほか鷹巣にも出荷した。米作以外の産業としては馬産、養蚕、また、蟹沢では砂鉄の採掘が一時期行われていたときもあった。



坊沢箒

【注2 長崎尾張】

中世に北秋田地方を支配した浅利氏の重臣。子の兵助五義民事件に登場する）は享保11年まで50余年にわたり肝煎（現在の首長）を勤めた。

【注3 五人の義民】

いわゆる「五義民事件」として知られる事件の当事者。五義民事件とは、享保年間（一七一六）、肝煎

の悪政に反抗した五人の百姓が村人を救うために藩に直訴を企てたが事破れて斬首の計に処せられた、として伝えられている事件。

当時、開田や水利の整備

いわゆる「村の開発」に要する経費の村人への負担が甚大であったことがその発端とされている。

【注4 児童読物】

大正15年に発行された。昭和57年に復刻され、町立図書館で閲覧できる。（下記資料参照）



【注4資料 児童読物】

当時、児童の郷土学習のための副読本として、「五義民」「賛の柵、独鉆城」「七座山、釈迦堂」「北秋田のれきしと人物」「戊辰の北秋」と、五巻が発行された。児童用としてはたいへん格調の高い表現で書かれている。

# 9月の健康ごよみ

## 健康で長生きしよう「若返り健康教室」開催

高齢化率が高くなった現在、健康寿命をいかに長く保つかが、今後の課題であり、皆の願いだと思います。そして、私たちにとって益々、健康の重要性が切実なものとなってきています。

しかし、介護を必要とする原因の多くが、脳卒中と転倒による骨折などの障害によるものです。介護予防等の知識を深めながら、自立的に生活していくことができると、老後の生活も楽しいものになるでしょう。



今回、60歳からの生活を豊かに、素敵にすごしていただくことを目的に、介護予防につながる教室を開催します。「楽しんで交流できる健康づくりの場」です。地域のつながりを深め、生き生きと暮らすために、友達と一緒に御参加ください。

- 日 程 各回とも健康相談・血圧測定等も行ないます。
- 1回目 9月15日(水) 「初回健康・生活体力チェック」
  - 2回目 9月29日(水) 「痴呆度チェック」
  - 3回目 10月13日(水) 「健康体操」
  - 4回目 10月27日(水) 「転倒予防」
  - 5回目 11月10日(水) 「心の健康と生きがい対策」
  - 6回目 11月24日(水) 「食事で高めよう骨密度」

場 所 鷹巣町保健センター

時 間 毎回午前9時30分～11時30分

対象者 介護予防に関心のある、自立した60歳以上の方

申込み 9月13日(月)まで

## 精神保健相談・老人精神保健相談 及びアルコール健康相談 開催

日 程 9月15日(水) 受付13:30～14:30

相談時間 14:00～16:00

場 所 鷹巣阿仁福祉環境部 2階5相談室

医 師 鷹巣病院 高世光弘先生

## 健康教室・相談

### 定例健康相談(保健センター)

日 程 15日(水)

時 間 午前9:00～11:30

内 容 健康相談、血圧測定、尿検査等

### いきいき健康相談(鷹巣町訪問看護ステーション)

日 程 毎週火金 午前9:30～12:00

午後1:00～4:00

内 容 健康相談・血圧測定など (祝日は  
休みです)

お問い合わせ

鷹巣町保健センター ☎62-6666

## 妊婦の方

母子健康手帳交付とマタニティ講座

日時 6日(月)・21日(火)

受付 13:00～13:10

## 平成13年3～5月生まれのお子さんのいる方

3歳児健康診査

日時 14日(火) 受付 12:30～12:40

持参 母子健康手帳・アンケート票  
歯ブラシ・バスタオル・尿容器  
予防接種調査票

## 平成15年10～11月生まれのお子さんのいる方

10カ月児育児相談

日時 28日(火) 受付 9:15～9:30

持参 母子健康手帳・アンケート票  
バスタオル・コップ

## 平成16年5月生まれのお子さんのいる方

4カ月児健康診査

日時 28日(火) 受付 12:50～13:00

持参 母子健康手帳・アンケート票  
バスタオル

## ポリオ予防接種

日時 30日(木) 受付 13:00～13:20

対象 生後3カ月～18カ月(90カ月まで接種できます)

持参 母子健康手帳・予診票

## キッズパーク(子育てサークル)

日時 17日(金) 受付 10:00～11:30

内容 誕生会(8・9月生)

持参 飲み物等各自必要な物

## 献 血 日 程

### 9月21日(火)成分

10:00～12:00 北秋田地域振興局

13:00～16:30 "

### 9月24日(金)全血

10:00～12:30 鷹巣農林高等学校

13:30～14:45 鷹巣技術専門学校

15:15～16:30 北秋中央病院





## スポーツ ☎ 62 3800

- 9・4(土)～5(日) 第9回中川杯スポ少新人大会  
中央公園野球場
- 12(日) 第8回鷹巣町社会人野球選手権  
中央公園野球場
- 第25回会長杯秋季ソフトボール大会  
米代河川緑地公園
- 18(土)～19(日) 第2回東北学童軟式野球新人  
秋田県大会 中央公園野球場
- 20(月) 第21回全県100歳ソフトテニス大会  
中央公園テニスコート

## 鷹巣体育館国体関連 改修工事竣工記念事業

町では、国体開催に向け体育館の改修工事を行い、9月17日に竣工の予定となります。

そこでリニューアルオープン記念として、バレーボールVリーグチーム「日立佐和チーム」による、バレーボール教室と紅白試合を開催します。

日時 9月22日(水)

- ・日立佐和公開練習 15:00～

9月23日(木)

- ・バレーボール教室 10:00～12:00
  - ・公開練習 13:00～14:00
- 秋田県少年女子国体強化指定校  
聖霊女子短期大学附属高校ほか
- ・竣工記念セレモニー 14:00
  - ・紅白試合 14:10～

日立佐和による紅白試合 3セット

対象 鷹巣町在住者、町内小・中学生、高校生

お問い合わせ 鷹巣体育館 ☎ 62-3800



## ファルコン ☎ 62 3311

- 9・4(土) 縄文まつり祭礼劇上演 13:30～
- 5(日) 秋まつり舞踊歌謡ショ - 17:00～  
入場料：前売券1,000円  
当日券1,500円
- 12(日) あきた水と緑のツ - リズムシンポジウム 13:30～  
パネリスト：CWニコルほか  
入場料：無料(整理券あり)
- 17(金) 映画「釣りバカ日誌15」 19:00～  
入場料：大人1,000円  
中学生以下 800円
- 18(土) おはなしでてこい 14:00～
- 23(木) 鷹巣中学校合唱コンクール 11:30～
- 25(土) 三澤勝弘「フラメンコへの誘い」 18:30～  
入場料：前売券2,000円  
当日券2,500円



## 中央公民館 ☎ 62 1130

- 【9月のロビー展】中央公民館講座 縄文土器
- 9・4(土)・5(日) 鷹巣町発明工夫展作品展示  
(5日は13:00まで) 9:00～17:00
- 11(土) 中央公民館講座「トライあんぐる」  
大館市の長走風穴を見学します  
9:00～12:00
- 12(日) 鷹巣地区敬老式 10:30～14:30
- 15(水) 中央公民館公開講座  
「漬物加工講習会」 18:30～20:30
- 17(金) 第5回「思い出の歌喫茶ひまわり」  
18:30～20:30
- 20(月)・21日(火)  
いけばな松生派支部展 9:30～17:00

## 中央公民館公開講座「くすりとのつきあい方」

日時 9月16日(木) 13:30～

場所 鷹巣町中央公民館 1階 ホール

講師 青森大学薬学部教授・学部長 須賀哲弥氏

講座内容 「自分のいのちと健康は自分で守る時代になりました。そのためには薬のことをよく知り、薬を味方にすることが大切です。

薬の発見、薬の効き方、生活習慣病と薬、薬の副作用や薬害などのついて知りましょう。」

受講申込準備の都合上、事前にお申込下さい。

電話・FAXでも可(氏名・住所・電話番号)をお知らせください。

申込期限 9月14日(火)まで 受講料は無料

申し込み・お問い合わせ

鷹巣町中央公民館

☎ 62-1130 FAX 62-1669



## 9月の町立図書館

1、8、15、19、20、22、23、29日は休館日です  
開館時間 9:00～18:30

開館時間の延長 毎週月・日・木・金曜日が  
18:30までとなります

## ひまわりの家からのお知らせ

休館日 6、13、21、27日

営業時間 午前 8:30～19:00

イベント 9月20日 敬老の日(70歳以上入館無料)  
チビッコダンス、カラオケ大会ほか

お問い合わせ先 ひまわりの家 ☎ 78-4025

募集

国際教養大学キャンパスツアー

国際教養大学では、受験生の皆さんを中心に、広く大学の内容を公開するキャンパスツアーを開催します。

日時 9月18日(土)

午前の部11:00~(10:00から受付開始)

午後の部14:00~(13:00から受付開始)

会場 国際教養大学キャンパス(雄和町)

内容 学長講話、英語による模擬授業、学内ツアー  
学生とのトーク、進学相談、学食体験など

学食体験は午前の部のみ(有料:500円)

その他 秋田駅、わだ駅、秋田空港から無料送迎バスがあります。(事前に申し込みが必要です)

申込方法 所定の申込用紙を郵送またはファックスするか、ホームページの申し込み画面から申し込みするようになります。

申込期限 9月10日(金)まで

申し込み・お問い合わせ 国際教養大学事務局

☎018-886-5900 FAX018-886-5910

E-mail:info@aiu.ac.jp http://www.aiu.ac.jp

お知らせ

下水道シンポジウム開催

「孫来る、皆来る、幸せ来る、早く来てくれ 下水道」をテーマにシンポジウムを開催します。

日時 9月11日(土) 13:30~17:00

会場 秋田県立児童会館(秋田市山王)

参加費は無料です

お問い合わせ

秋田県建設交通部下水道課

☎018-860-2465

町有地を公売します

公売土地の表示

- |                  |     |         |
|------------------|-----|---------|
| 1. 鷹巣字花園町38番地    | 宅地  | 676.10㎡ |
| 2. 鷹巣字平崎上岱13-197 | 宅地  | 342.28㎡ |
| 3. 脇神字赤川岱171     | 雑種地 | 354㎡    |
| 4. 綴子字前野168-12   | 宅地  | 844.16㎡ |

入札日時

9月30日(木) 入札13:30から

(郵便での入札はできません)

入札場所

鷹巣町役場大会議室(3階)

契約保証金

落札者は契約と同時に契約額の100分の10以上を納付すること

お問い合わせ

財務課管財係

☎62-1111

お知らせ あきた水と緑の

ツーリズム・シンポジウム開催

秋田県県北地域は、世界自然遺産の白神山地など、豊かな水と緑に満たされた自然環境資源、多種多様な食文化、「癒し」や「学び」の素材が数多く存在しています。

この地域が「自然体験ツーリズムのメッカ」へと成長するにはどのような整備が必要なのでしょうか。

日時 9月12日(日) 13:00~16:30(12:30開場)

会場 たかのす風土館 大ホール 全席自由

入場は無料ですが、整理券が必要です。整理券は、地域振興局、役場商工観光課にあります。

内容 基調講演

演題 「人と自然との共生」

講師 C.W.ニコル(作家)

パネルディスカッション

テーマ 「世界自然遺産・白神山地の恵みをどのように活かし、未来に受け継いでいくか」

パネリスト C.W.ニコル(作家)

楓 千里(JTB出版事業局広告本部長)

萩原浩司(山と溪谷社編集長)

寺田典城(秋田県知事)

コーディネーター 石塚友寛(県観光連盟専務理事)

お問い合わせ

秋田県観光課県北地域振興班

☎60-0013

クリーンふるさとデー

【道路、河川、林野の清掃美化】

【公園、墓地、公共広場等の清掃美化】

日時 9月19日(日) 小雨決行  
午前5時30分~午前7時30分頃

区域 鷹巣町一円

主要河川及び中小河川、道路、公共広場等

実施箇所の分担は、あらかじめ地域の各団体が協議して効率的に作業してください。

清掃後の処理については、町内会等で収集車を調達し、町営ごみ埋立地に運搬するようにお願いします。また運搬の際は、事前に町内会長等から「埋立地搬入許可証」をもらってください。許可証が無いとごみの受け入れはできません。

収集用具(ビニール袋など)は各町内会、または各自で準備してください。

連絡先 住民サービス課環境リサイクル係

☎62-1111



## 慶弔だより

8月1日～15日届出分・一部敬称略



お誕生おめでとう  
ございます

木村 拳士 ちゃん(英正 純子) 長男 舟 場  
小林 大希 ちゃん(和人 まゆ子) 二男 新田 中  
畠山 陸斗 ちゃん(敏美 元美) 二男 綴子 大畑  
岩本 隼 ちゃん(暁 恵美子) 長男 相善 町



お二人の前途を  
祝福します

( 淡路 雅洋 さん あげほの町  
本城谷 純子 さん 小摩当  
藤嶋 臣 教 さん 羽立  
多賀谷 恵 さん 材木町

おくやみ申し上げます

澤田 ヨシ さん(75歳) 前山  
宮腰 照雄 さん(75歳) 前野  
松浦 スエノ さん(81歳) 掛泥  
斉藤 久一郎 さん(80歳) 綴子下町  
三沢 行雄 さん(51歳) 大堤  
小塚 与助 さん(95歳) 舟場  
神田 春彦 さん(84歳) 南鷹巣  
早川 ナツ さん(92歳) 前山

## 税の納期限

固定資産税 第3期  
国民健康保険税 第3期  
9月30日まで

## 全てのパソコンがごみ集積所に出せなくなります!(10月1日～)

回収を行うメーカー等のない自作パソコン等(ディスプレイを含む)は、これまで町のごみ集積所に排出可能でしたが、7月1日以降は全てのパソコンがリサイクルされることになり、「パソコン3R推進センター」が回収・再資源化を有償で行うことになりました。そのため、鷹巣町では10月1日以降は、全てのパソコンがごみ集積所に出せなくなりますので、ご協力をお願いします。

自作パソコン等の回収を希望される場合は、下記の2つの方法から選ぶことになります。

### お申込み方法

- (1) ホームページ URL : <http://www.pc3r.jp/uketsuke.html>  
申し込み画面から直接お申込みください。
- (2) FAX(所定の申込書使用) FAX番号 : 03(3233)6091  
FAX申込書は、ホームページからダウンロードするか、お問合せ窓口にご請求ください。

### お問合せ窓口

有限責任中間法人パソコン3R推進センター  
〒101-0052 東京都千代田区神田小川町2-2-2  
☎03(5282)7685

### 回収リサイクル費用

デスクトップパソコン本体 4,200円ほか  
詳細は上記ホームページ等をご覧ください。

### お問い合わせ

鷹巣町役場住民サービス課環境リサイクル係  
☎0186-62-1111

集積所



## 夜間当番医(夜間)日程表

(午後6:30～9:00)

日	曜	医療機関名	電話番号
1	水	佐々木産婦人科医院	63-0105
2	木	たむら内科クリニック	63-2700
3	金	うえだクリニック	60-1055
4	土	奈良医院	62-1146
5	日	北秋中央病院	62-1455
6	月	佐藤外科消化器科医院	62-1420
7	火	盛岡外科医院	62-1101
8	水	藤原医院	62-2882
9	木	戸嶋産婦人科医院	62-1123
10	金	北秋中央病院	62-1455
11	土	近藤医院	62-1155
12	日	としま医院	62-1267
13	月	毛利整形外科クリニック	69-5300
14	火	石川耳鼻咽喉科医院	62-1400
15	水	藤原医院	62-2882
16	木	津谷内科	62-2261

応急の診察を要する患者  
往診はしておりません。  
仕事や職場の都合で夜間  
診療を受ける場合は、診

療に応じかねます。  
年齢・病気の病状にかかわ  
らず当番医に電話等でご相  
談ください。

町内太鼓団体総出演！！  
秋の夜空に轟く太鼓の響き

9 / 11(土)

開場 16:00 開演 17:00 会場 大太鼓の館(野外ステージ)

# たかのす太鼓祭り

主催：たかのす太鼓祭り実行委員会(62-1850)

## 出演団体

- なまはげ太鼓伝承会 (男鹿市)
- 蘭導(仙北町)
- 田代太鼓振興会 (田代町)
- 綴子上町大太鼓保存会
- 綴子下町大太鼓保存会
- 鷹巣ばやし普及会
- 鷹巣祇園太鼓振興会
- 鷹巣町婦人団体連絡協議会
- ・ふるさと太鼓
- ・ふるさと子ども太鼓
- 綴子下町婦人会



第2回「たかのす太鼓祭り」が、9月11日(土)、大太鼓の館「野外ステージ」を会場に開催されます。出演は、綴子上町・下町大太鼓保存会ほか町内各団体、また男鹿・なまはげ太鼓伝承会など県内の太鼓グループも登場します。

秋の始まりは「たかのす太鼓祭り」で、迫力ある太鼓の響きとパフォーマンスをお楽しみください。なお、当日は大太鼓の館が無料解放になります。また、役場・大太鼓の館間の無料バスが運行されます。

無料バス運行時刻	役場 大太鼓の館	15:00	15:30	16:00	16:30	17:00	17:30
	大太鼓の館 役場	19:30(以後30分おき随時)					

## 第4回鷹巣町 国指定史跡伊勢堂岱遺跡 9 / 4(土)は 縄文まつり

会場 たかのす風土館(ファルコン)隣駐車場

縄文体験青空教室(9:30~13:00)

縄文料理・火おこし体験、土器・土偶づくり、縄文グッズ販売ほか

縄文祭礼劇(会場：たかのす風土館ホール 13:30~14:20)

出演：綴子小6年生 唱歌を歌う会 ウインズオカリナ レクダンスサークル

遺跡現地見学(バスによる現地見学)

出発時間 9:40 10:50 11:40

お問い合わせ

鷹巣町教育委員会生涯学習振興課 ☎62-1111

